

SEKISUI

MUSEUM

平成23年5月10日津市垂水千歳山に新築移転開館



新・石水博物館開館記念 所蔵名品展

—川喜田家歴代コレクションと
半泥子の芸術—

- 第一期 = 平成23年5月10日(火)～7月18日(月・祝)
- 第二期 = 平成23年7月21日(木)～10月10日(月・祝)
- 第三期 = 平成23年10月13日(木)～12月25日(日)
- 第四期 = 平成24年1月4日(水)～4月8日(日)

*各会期中、展示替えあり

開館時間 = 10時～17時 (入館は16時30分まで)
 休館日 = 月曜 (祝日の場合は翌日)・展示替え期間・
 年末年始
 観覧料 = 一般 500円 [400円]・学生 300円(高校生以上)・
 中学生以下 無料

※ [] 内は20名様以上の団体料金



公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18 【TEL】 059-227-5677 【FAX】 059-213-5789
<http://www.sekisui-museum.or.jp>



【交通アクセス】

- JR・近鉄津駅より三重交通バス(久居駅方面行)にて「青谷口」下車徒歩8分
- JR阿漕駅より徒歩12分
- お車をご利用の方(駐車場15台)

新・石水博物館開館記念

所蔵名品展

川喜田家歴代コレクションと半泥子の芸術



波和遊
(How are you?)
川喜田半泥子筆

石水博物館は、地域文化の振興と社会福祉活動の拠点として川喜田半泥子(十六代久太夫)が昭和五年に設立した「財団法人石水会館」を母体としています。昭和五十年に登録博物館となつてからは津市丸之内の展示施設で地元根ざした展示会を開催し、市民の皆様が親しまれてきました。

平成二十二年には公益移行認定を受け、財団名を「公益財団法人石水博物館」に変更し、新たなスタートを切りました。そして本年、川喜田家ゆかりの地である津市垂水の千歳山に展示施設を新築、移転開館する運びとなりました。

新・石水博物館では、伊勢商人川喜田家の当主が代々蒐集してきたコレクションと、近代の陶芸界に大きな足跡をのこした川喜田半泥子の作品を中心に、あらゆる展示会を開催して参ります。

collections

【第1展示室】川喜田家のコレクションから

第一期 「半泥子の愛蔵品を中心に」

期間：平成23年5月10日(火)～7月18日(月・祝)



古伊賀水指 銘「鬼の首」桃山時代

第二期 「重要文化財指定記念 佐藤文書と伊勢の文化財」

期間：平成23年7月21日(木)～10月10日(月・祝)



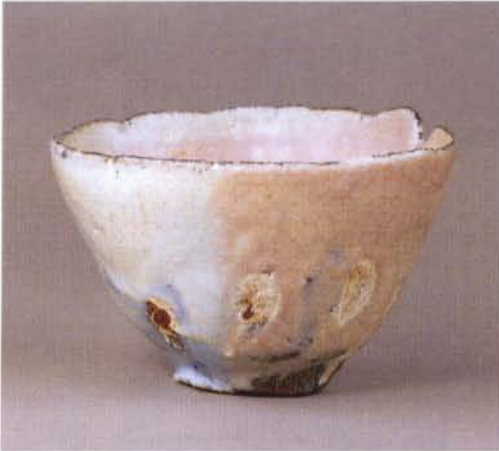
佐藤文書(七巻五十七通のうち)

Kawakita Handeishi

【第2展示室】川喜田半泥子の茶陶と書画

第一期 「川喜田半泥子の名碗」

期間：平成23年5月10日(火)～7月18日(月・祝)



粉引茶碗 銘「雪の曙」千歳山窯

第二期 「夏の茶碗を中心に」

期間：平成23年7月21日(木)～10月10日(月・祝)



刷毛目茶碗 銘「一声」広永窯

講演会「佐藤文書とその周辺」

講師：小林 秀氏(三重県史編さんグループ)

※観覧料が必要です。

■日時/平成23年7月30日(土) 14:00～15:30 ■会場/石水博物館 多目的室 ■申し込み/電話にて受け付けます(40名様まで先着順)